

RACE REPORT

SUPER FORMULA 2021 — P.MU/CERUMO・INGING Race Report

ROUND. **3** オートポリス

決勝

5月16日(日)

天候：雨 コース状況：ウェット

決勝日、サーキット周辺は、朝から雨と霧の不安定な天候。晴れることがなく降雨と霧による視界不良に翻弄され、スケジュールが定まらない一日。サポートレースのリスケジュールが繰り返され、スーパーフォーミュラのフリー走行も天候回復の目途が立たずキャンセルとなった。

#38 坪井 翔 リタイア
#39 阪口 晴南 2位



フリー走行のキャンセルが決定した後にチーム代表が招集され、オーガナイザーと話し合いが持たれ、正午の時点でレースを実施することは確定した。

グリッドウォークの際に奇跡的に雨は止み、お客様もホームストレート脇に入場できスタート進行が進む。当初の予定より大幅に遅れ14時55分に決勝(42周)のフォーメーションラップがスタートした。

○決勝

5番グリッドからの坪井は、スタートで若干出遅れ、それを取り戻そうとした矢先、1コーナーで20号車へ接触してしまう。リスタートを試みるもクルマは動かず、残念ながらオープニングラップでリタイアとなった。

一方、3番手スタートの阪口は、スタートは良かったもののオーバースピードで止まり切れず1コーナーで飛び出しオープニングラップは5番手。坪井のアクシデントでセーフティーカーが導入された。

5周目、レースが再開。セーフティーカー解除直前に19号車がコースオフし、阪口は4番手へ。8周目15号車を容易にパス。11周目に雨量が増してきて、セーフティーカー導入された。

13周目、天候の悪化により安全を鑑み赤旗が呈示、14周目グリッドにクルマを停めた。赤旗呈示中、タイヤ交換、タイヤの内圧の調整が許可された。再び霧が立ち込めるも、グリッドに停車したマシンはレース再開に備え、暖機も許可された。再開の目途が立たずマシンを降りるドライバーも。16時20分、レース再開がアナウンスされるも、天候が悪化しディレイ。

レース開始から90分経過の16時30分、大会組織委員会と審査委員会がレース終了を宣言し、阪口の3位表彰台が確定した。18時20分に、2位となった松下信治選手にペナルティが出され、阪口は2位と発表された。参戦3戦目で今後の自信に繋がる表彰台獲得。悪天候の中で、最初のミスへのリカバリーと非常に冷静にレースをして得た結果はとても喜ばしい。

坪井にとっては悔しいレースとなった。決勝に自信があっただけに残念な結果。しかし、昨年2勝も挙げた実力は、今季必ず花開くと信じ焦らず次に臨みたい。

次戦第4戦は6月19日(土)、20日(日)スポーツランド菅生(宮城県)で開催される。



ドライバー #38 坪井 翔

「今日の決勝は、スタートの1コーナーで20号車に接触してしまい、そこでレースが終わってしまいました。ぶつけてしまった平川亮選手、チームインパルのみなさまには、大変申し訳ない気持ちでいっぱいです。申し訳ありませんでした」

ドライバー #39 阪口 晴南

「表彰台獲得出来て良かったです。スタートは、クラッチミートがうまくいって、蹴り出しはうまく行きました。しかし、1コーナーでオーバーランからコースオフしました。そこは自分のミスです。そのあと1台リカバリーして4位でSCになりました。最後はタイヤも変えてもうひと勝負したかったですね。霧で視界不良ですので中止は正しい判断だと思います。ウェットは鈴鹿のテストからフィリングも良く、ドライは、鈴鹿のレースをもとに考える必要がありますね。次は優勝できるよう頑張りたいです」



監督 立川 祐路

「坪井は、スタートの1コーナーで接触してしまいレースを終えました。ぶつけてしまった平川選手には申し訳なかったと思います。上位を狙える位置からのスタートだっただけに残念でした。阪口の方は、スタートをうまく決めて1コーナーで2位に上がったように見えたのですが、コースオフして5番手。そのあと自分で挽回して3位まで戻ったところで、赤旗からレースが終わりました。良いレースをしましたし、今週は予選から上位にいて良い展開だったので、そこで初表彰台を獲得したのは良かったと思います。次は、優勝を目指してがんばりたいと思います」



RESULTS/RANKING

決勝正式結果（上位10台+抜粋）

Pos	No	Driver	Type	Car	Time/ Behind
1	36	G・アレジ	TOYOTA/TRD-01F	Kuo VANTELIN TEAM TOM'S	23'54.340
2	39	阪口 晴南	TOYOTA/TRD-01F	P.MU/CERUMO INGING	7.520
3	51	松下 信治	HONDA/M-TEC HR-417E	B-Max Racing Team	7.754
4	37	宮田 莉朋	TOYOTA/TRD-01F	Kuo VANTELIN TEAM TOM'S	8.236
5	16	野尻 智樹	HONDA/M-TEC HR-417E	TEAM MUGEN	11.324
6	15	大津 弘樹	HONDA/M-TEC HR-417E	Red Bull MUGEN Team Goh	17.623
7	64	大湯 都史樹	HONDA/M-TEC HR-417E	TCS NAKAJIMA RACING	20.595
8	14	大嶋 和也	TOYOTA/TRD-01F	NTT Communications ROOKIE	23.792
9	19	山本 尚貴	HONDA/M-TEC HR-417E	TCS NAKAJIMA RACING	34.571
10	1	関口 雄飛	TOYOTA/TRD-01F	carenex TEAM IMPUL	36.012
-	38	坪井 翔	TOYOTA/TRD-01F	P.MU/CERUMO INGING	11Lap

ドライバースタンディング （2021シーズン 上位5名+抜粋）

Pos	No	Driver	Point
1	16	野尻 智紀	48
2	64	平川 亮	23
3	5	大湯 都史樹	21
4	20	笹原 右京	18
5	36	ジュリアーノ・アレジ	15
8	39	阪口 晴南	10.5
13	38	坪井 翔	4

チームスタンディング （2021シーズン 上位5チーム+抜粋）

Pos	Team	Point
1	TEAM MUGEN	43
2	carenex TEAM IMPUL	31.5
3	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	28
4	TCS NAKAJIMA RACING	27
5	Kuo VANTELIN TEAM TOM'S	25
6	JMS P.MU/CERUMO INGING	13.5